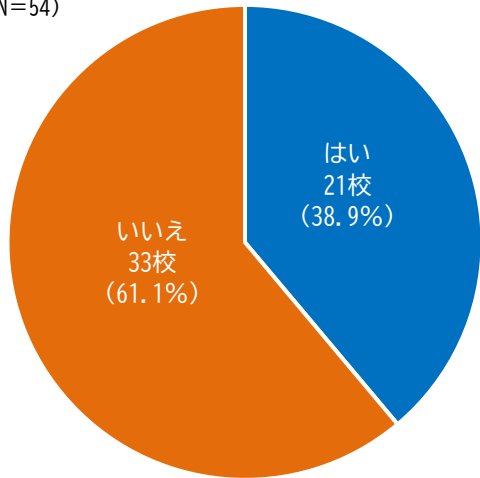


資料 8

論点 7 「女性の活躍推進の観点を踏まえた教育訓練及び施設整備の検討」に関する調査の
結果概要及び検討の方向性（案）

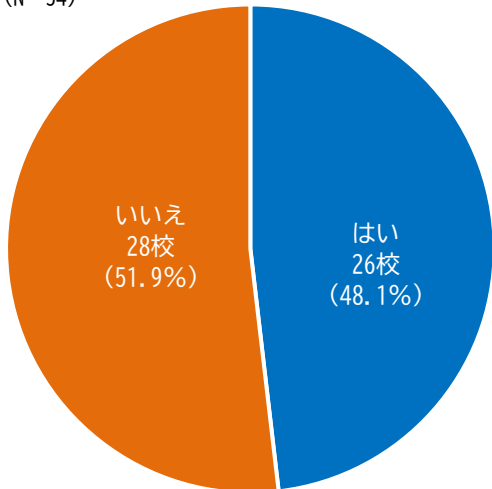
1 女性教官用の専用施設、設備を整備しているか

(N=54)



2 女性活躍に関する講義・講話を実施しているか

(N=54)



具体的な内容

消防吏員

○初任教育

- ・女性ロールモデルによるキャリア形成のための座談会
- ・「人権」、「L G B T」の講義
- ・ハラスメント対策等
- ・講義「服務と勤務」女性活躍推進について

○初級幹部科

- ・「多様性の理解」の講義
- ・法整備、働きやすい職場、多様な人材、LGBTQ+、育休への理解
- ・消防人材育成について
- ・講義「消防時事」女性活躍推進について

○中級幹部科

- ・女性消防吏員による講話「女性消防吏員活躍推進」
- ・女性の課長補佐による女性活躍に関する講義
- ・人事管理（女性活躍推進）
- ・「女性活躍推進」、「多様性の理解」の講義

○上級幹部科

- ・「女性活躍推進」、「多様性の理解」の講義
- ・女性活躍の推進（女性活躍推進アドバイザー）

○特別教育

人材育成プログラム、女性活躍推進コース、女性消防職員教育
消防戦術・初動指揮要領、特別科女性消防吏員講習（初級）
女性活躍推進・ロールモデル・公安職女性の働き方

消防団員

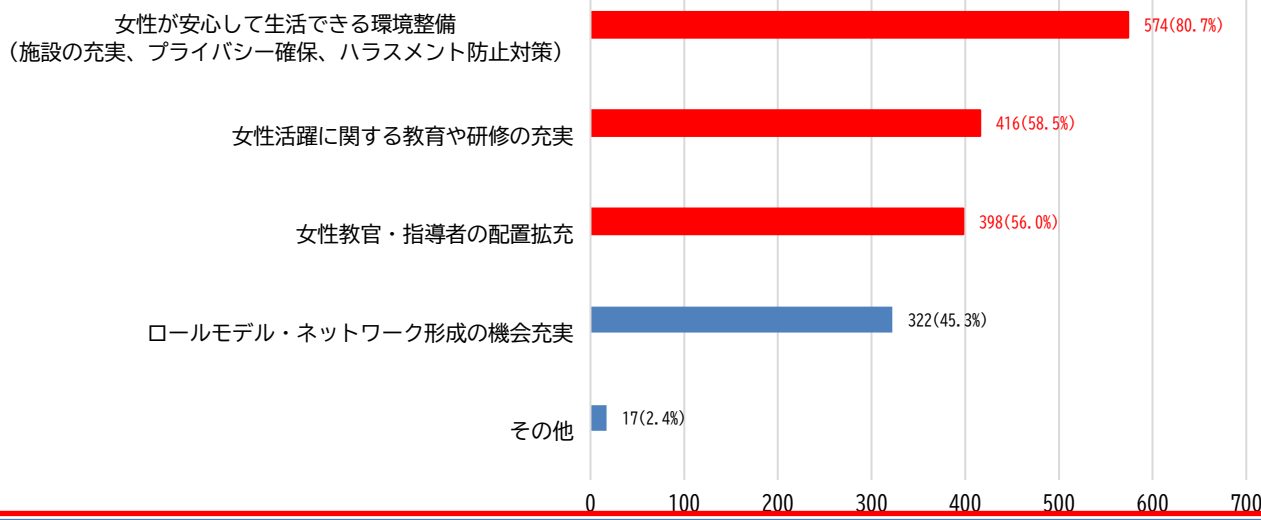
○特別教育

- ・女性活躍推進研修
- ・避難所運営における女性消防団員のあり方（女性消防団員研修会）
- ・最高幹部教育「女性消防団員の活動について」
- ・女性消防団員研修「男性脳・女性脳の特徴」

1 女性の活躍推進の観点で、消防学校に期待することは何か（複数回答可）

（単位：本部）

（N=711）

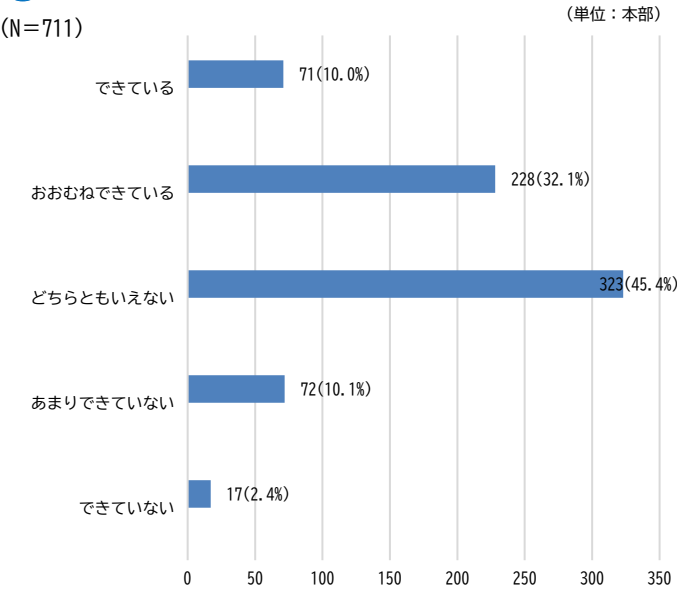


その他

- ・女性職員のみで研修3日間コース（入寮制）
- ・初級幹部研修の凝縮版（リーダー研修、メンタルヘルス研修、健康管理研修、指揮運用、救急、指令科など）
- ・女性消防職団員を対象とした研修や教育の充実
- ・女性に対してではなく、女性を管理する幹部クラスへの教育や研修の機会

2 消防学校において、女性活躍に資する教育が十分に行われているか

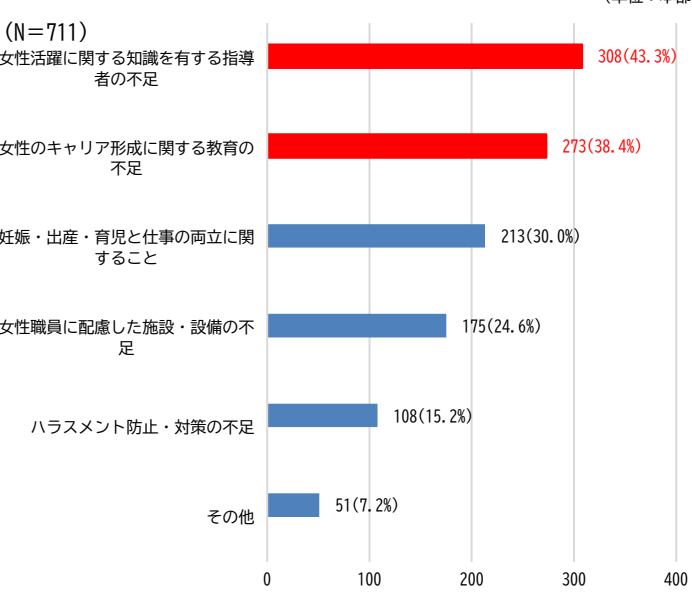
（N=711）



十分に行われていないことは何か（複数回答可）

（単位：本部）

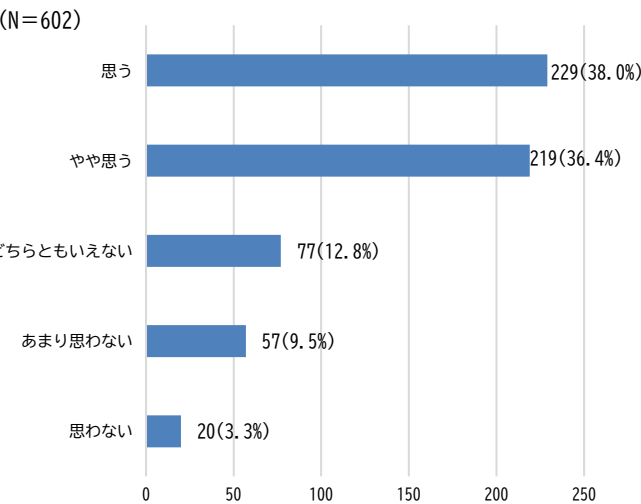
（N=711）



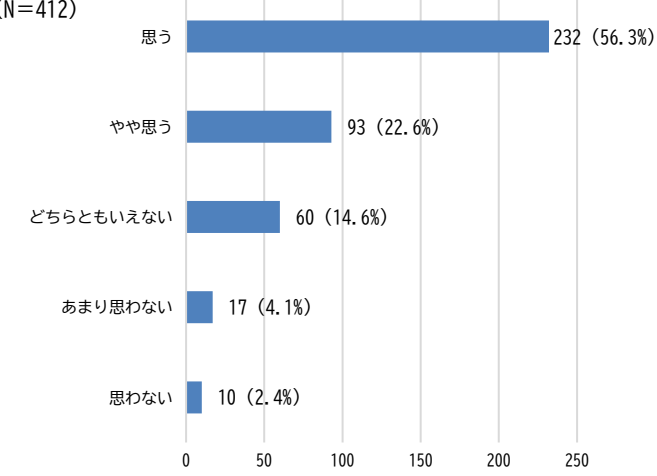
その他

- ・女性職員の全体数が少ないことから、学校教育としての内容・項目を充実させることが難しい
- ・消防学校職員へ女性の登用（派遣ではなく専属の教官）
- ・女性活躍に資する教育が必要なことは十分理解しているが、消防職員教育を目的とする中で当該教育がどれほど必要か判断がつかない

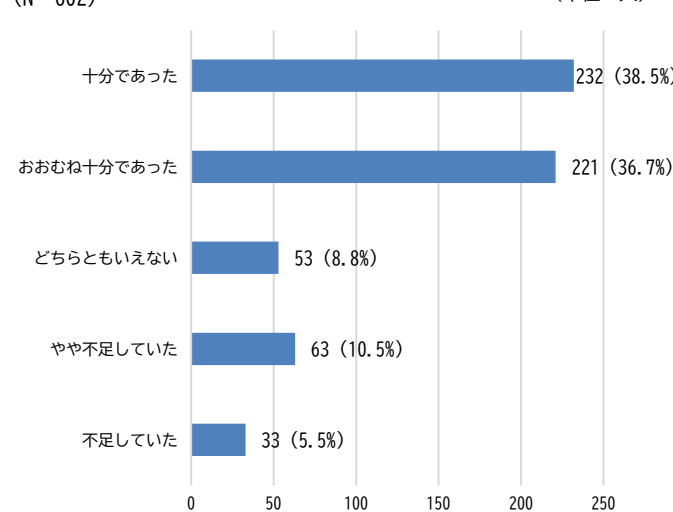
① 性別にかかわらず安心して受講できる環境だったと思うか
（消防吏員）



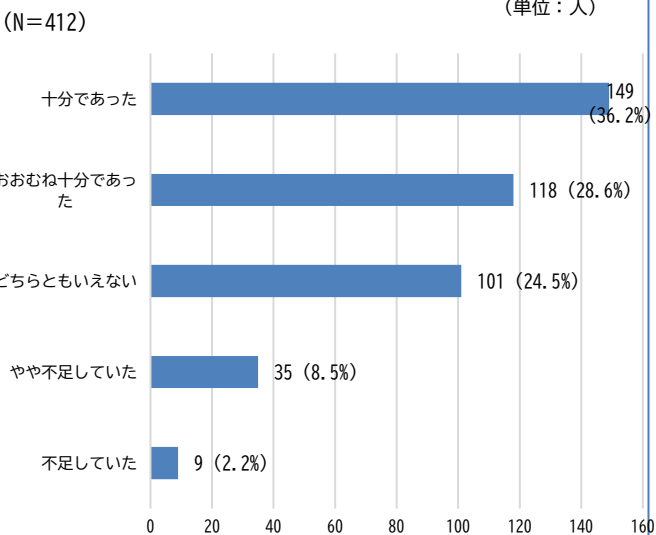
② 性別にかかわらず安心して受講できる環境だったと思うか
（消防団員）



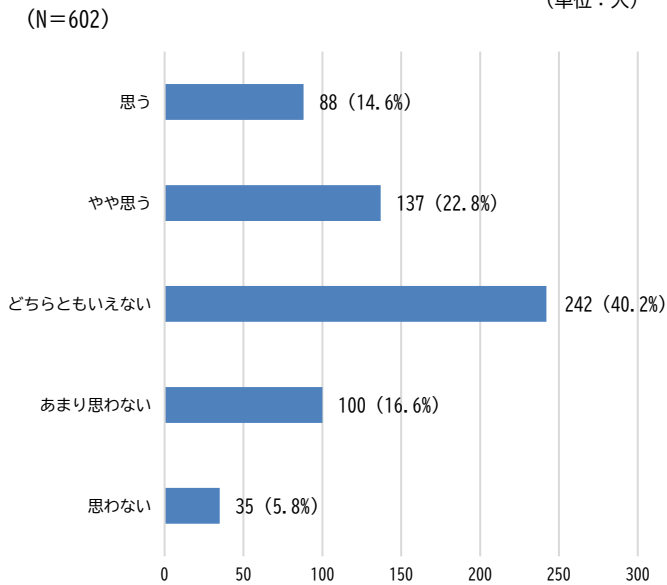
③ 更衣室、浴室、トイレ、寮室等の設備は十分だったか（消防吏員）



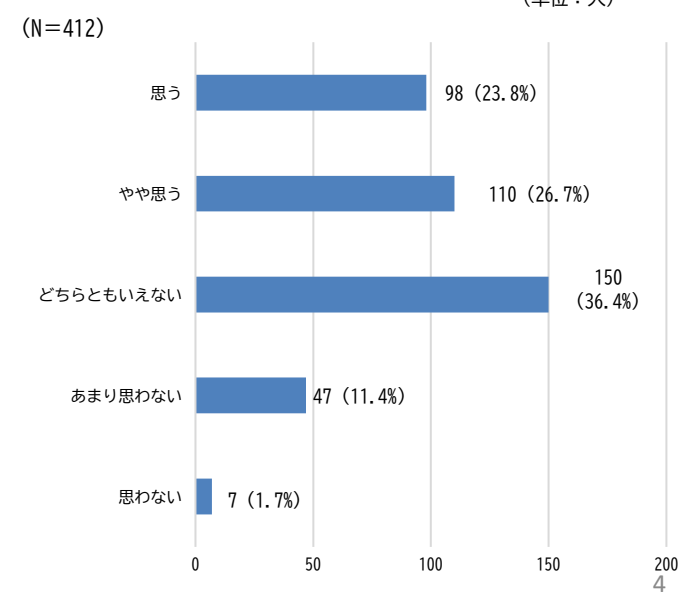
④ 更衣室、浴室、トイレ、寮室等の設備は十分だったか
（消防団員）

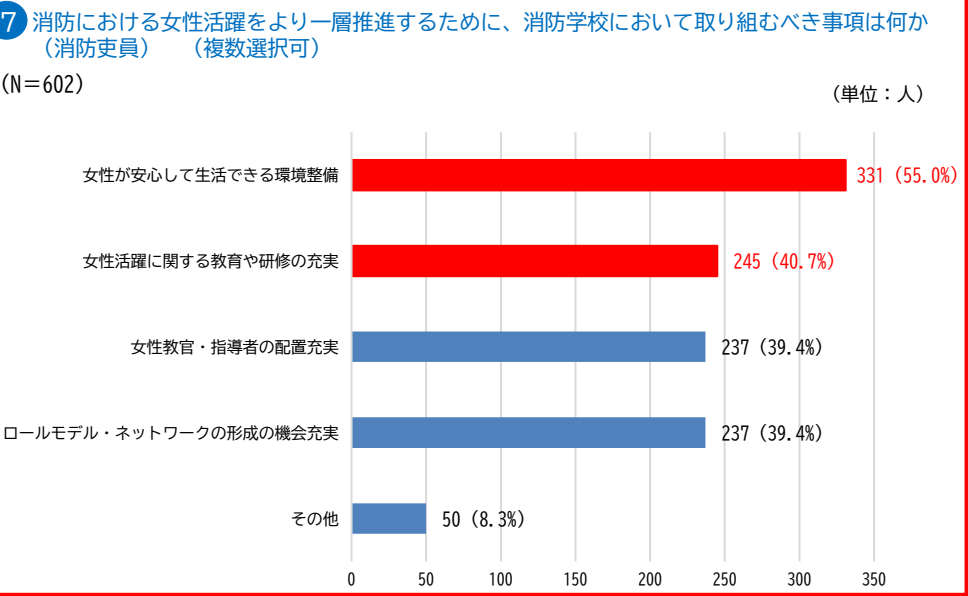
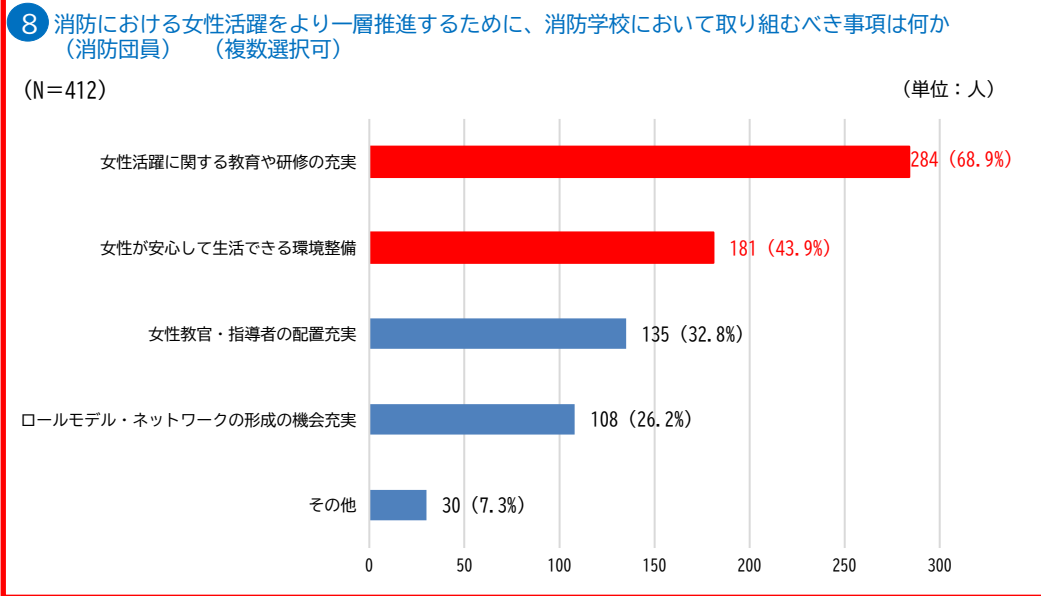
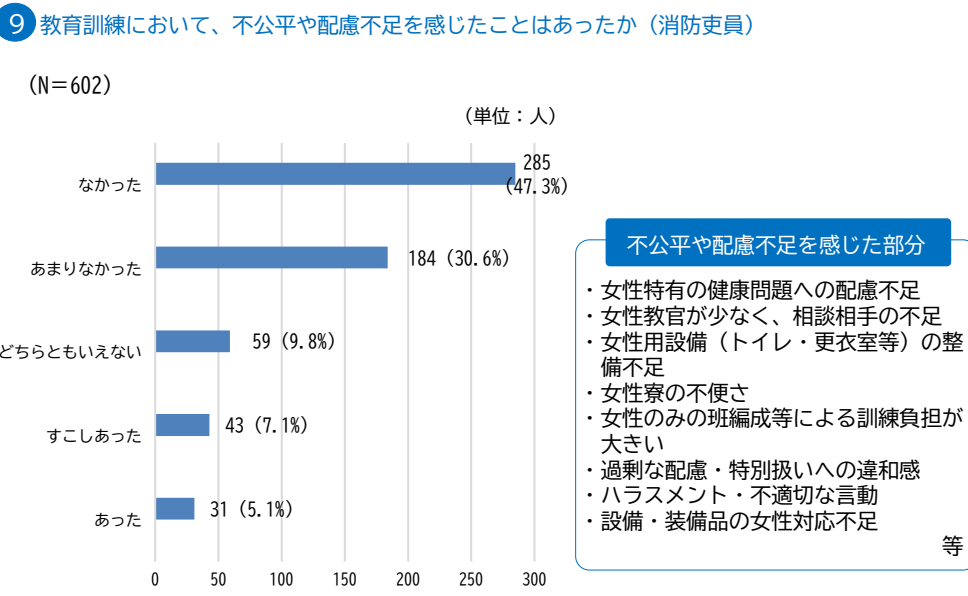
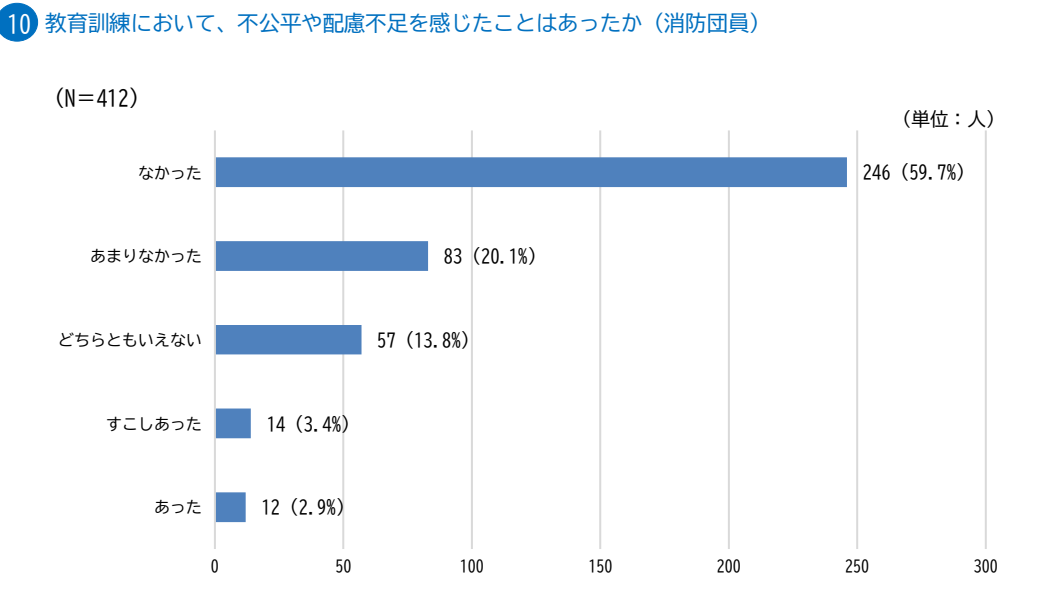


⑤ 消防学校において、女性活躍に資する教育が十分に行われていると思うか（消防吏員）



⑥ 消防学校において、女性活躍に資する教育が十分に行われていると思うか（消防団員）





調査結果

- 女性活躍に関する講義・講話を実施している消防学校は26校（48.1%）。
- 初級・中級・上級幹部科で講義・講話を実施している消防学校や特別教育で「女性活躍推進コース」を実施している学校もある。
- 消防本部向けの調査では女性活躍推進の観点で消防学校に期待することとして、環境整備（547本部 80%）、女性活躍に関する教育や研修の充実（416本部 58.5%）、女性教官・指導者の配置拡充（398本部 56.0%）等についての意見が多い。
- 消防本部向けの調査では消防学校において女性活躍に資する教育が十分に行われていないこととして、女性活躍に関する指導者不足（308本部 43.3%）、女性のキャリア形成に関する教育の不足（273本部 38.4%）についての意見が多い。
- 女性消防職団員の調査では、消防学校が取り組むべき事項に関して、女性吏員・団員共に女性が安心して生活できる環境整備（吏員：331人 55.0%、団員：181人 43.9%）、女性活躍に関する教育や研修の充実（吏員：245人 40.7%、団員：284人 68.9%）についての意見が多くあげられている。



示唆される内容

- 1 女性消防吏員の増加・活躍推進を踏まえ、消防学校教育においても女性活躍に関する教育を充実させる余地があるのではないか。
- 2 女性消防吏員本人への教育だけでなく、幹部職員等に対するマネジメント教育も重要となるのではないか。
- 3 教育内容だけでなく、女性消防吏員が教育訓練を受けやすい環境についても整理する必要があるのではないか。

検討の方向性（案）

- 1 女性活躍に関する内容を幹部教育の既存教科目の一要素として組み込むことを検討
- 2 幹部に求められる女性活躍に関する教育内容の整理
- 3 女性消防吏員の受入れに必要な教育環境・施設等の整理